

S Y Dかわらばん

＜最新活動情報 No.196＞ 2025 年 5 月 22 日号



創立120周年ロゴマークとキャッチフレーズが決定しました！

修養団は、令和8年2月11日に創立120年を迎えます。

それに先立ち「120周年ロゴマーク」とキャッチフレーズ「Love & Action 愛と汗 ともに未来へ」が決定しました。

記念大会（2026年3月下旬開催予定）や記念事業については、詳細が決まり次第、ホームページや本誌等でご案内いたします。

●ロゴマークについて

ロゴ全体の丸いシルエットは地球を、人々が手を取り合うシルエットは“努力”や“行動”を象徴する「汗＝Action」を表現し、その「汗」によって「愛＝Love」の木が育ち、成長していく様子が描かれています。「愛」と「汗」がつながり、未来を共に築いていく希望を表現し、地球上すべての人々が心身ともに健康で、充実した生活を送ることができる未来への願いを込めています。

主催事業・活動等

報 告

4/27～29…青少年活動指導者のつどい「全国おとな自然体験キャンプ」11人〔福島県・ばんだいふれあいびあ〕

《板倉和也、谷野渉、林春幸》



全国各地で「子ども自然体験キャンプ」や「子どもWAKU×2ひろば」の実施・運営などに関わる指導者が一堂に会して、3日間のキャンプを実施した。

会場は4月下旬にもかかわらず1メートル以上の積雪が残り、参加者は雪像作りやそり遊びを楽しんだほか、食事作りでは長年の経験を活かし、手慣れた様子で調理をすすめる人もいた。

2日目には近くの桜峠を訪れ、見頃を迎えた

桜を見物し、裏磐梯の冬の名残と春の訪れを同時に感じた。

残雪のため屋外でのキャンプファイヤーはできなかったが、参加者が協力して考えたグループでの出し物のほか、参加者とスタッフが一人ひとりレクや歌を披露し、大いに盛り上がった。



5/3～5…子どもWAKU×2ひろば「桧原子ども自然体験春キャンプ」43人〔福島県・ばんだいふれあいぴあ〕《谷野渉、増田航介、林春幸》



参加した子どもたちは、まだ残っていた雪を使って雪だるまを作ったり、雪を冷却材にしてアイスクリーム作りにチャレンジするなど、寒さを感じながら冬の自然体験をした。一方、桜峠では一斉に咲いた桜を眺め、春の自然も感じられた。2日目の夜には、雪の上でのキャンプファイヤーをし、足元からの炎の照り返しもあり、出し物をする子どもたちの顔がより輝くひとときとなった。



【幸せの種まきキャンペーン《出前講座》】

《山口千恵子、谷野渉、増田航介》

報 告

5/13 広島県海田町立海田中学校 165 人

予 定

6/ 4 岩手県一関市立桜町中学校

予 定

5/22…「修養団理事会」〔東京都・SYD会議室〕

6/7…「修養団評議員会」〔東京都・SYDホール〕

6/15…「渋沢栄一と喜多方の偉人・講演と講演」〔福島県喜多方市・喜多方プラザ〕

《宝井琴鶴、真下淳一》

「愛と汗・幸せの種まきの種まきセミナー」として実施。喜多方市人づくり指針推進事業との共同開催。

6/16～17…「伊勢を楽しむ会」〔三重県伊勢市・伊勢青少年研修センター〕《武田数宏、山崎政弘、斎田聖生、竹本英美、大平順一》

※伊勢を楽しむ会実行委員会との共催事業

6/20…第17回「チャリティー演芸会」“笑いは梅雨しらず？の巻”〔東京都・SYDホール〕



今年は立川 吉笑、立川 らく次、宝井琴鶴、立川 笑えもんの各氏による落語、講演をお楽しみいただきます。収益金は、フィリピンをはじめとするストリートチルドレン等の支援のために充てさせていただきます。

また、遠方でご来場が叶わない方へ、「心の参加者（ご寄付）」を募集いたしております。



チケット申込



心の参加者申込

★WAKU×2ボランティアリーダー研修会

6/7～8…桧原〔福島県北塩原村・ばんだいふれあいぴあ〕

《谷野渉、増田航介》

6/21～22…美幌〔北海道美幌町・グリーンビレッジ美幌〕

《板倉和也》

6/21・22…広島〔20日－オンライン、21日－広島県広島市・ユーハイム似島歓迎交流センター〕

《保坂正志》

会員組織の主な動き

4/26…修養団TBSクラブ「千駄ヶ谷地区美化清掃」7人〔東京都渋谷区・SYDビル周辺〕



<発行・連絡先>

SYD(公益財団法人修養団) 社会教育部
〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷 4-25-2
☎03(3405)5441 FAX03(3405)5424
E-mail : info@syd.or.jp
ホームページ : https://syd.or.jp/

SYD

検索